

第 15 回 札幌開発建設部遊水地事業監理委員会 議事要旨

【開催日時】 令和 5 年 11 月 14 日（火） 13:30～15:00

【開催場所】 札幌開発建設部

【委員】 ◎ 加賀屋 誠一（北海道大学 名誉教授）

黒木 幹男（NPO法人 環境防災研究機構北海道 代表理事）

(WEB) 佐々木 悟（寒地土木研究所 寒地農業基盤研究グループ長）

平澤 亨輔（札幌学院大学 名誉教授）

(WEB) 矢部 浩規（寒地土木研究所 寒地水圏研究グループ長）

※◎は委員長（50 音順）

【議 題】

1. 審議

北村遊水地

- ・ 工程管理について
- ・ 事業費管理について

【議事要旨（委員会意見）】

- ・ 事業費が 700 億から 1,402 億へと増額したことについて、物価上昇に伴うものはやむを得ないが、工法の追加・変更等の内容が事前にわからなかったのか技術的な視点で改めて考えた方が良い。
- ・ 事業期間の 4 年延伸について、昨今、異常気象による変化が激しいため、これ以上の延伸は避けるべきだと考える。
- ・ 用水路の浮上対策については、前例が少ない設計になると思われるため、工法的な検討、設計上の工夫に加え、管理上の工夫も併せて検討する方が良い。
- ・ 用地補償は、遊水地としての機能を確保するには必要な手続きであるため、協議箇所の見通しを記載した方が良い。
- ・ 事業費の精査といったことに関しては、事業の進捗状況を踏まえ今後の見通しを情報提供し、事業監理やマネジメントを行い事業完成に努めること。
- ・ 事業費について、コスト削減や効率的な方法、経費を削減できることがあれば実施すること。
- ・ 事業計画の変更はやむを得ないが、コスト縮減に考慮し、事業効果が早期に発現されるよう事業監理に努めること。

以上